

2014年度 第1回 ICCEEDセミナー

「グローバル化時代の国際協力」

～ 大学における国際協力について考える ～

2014年7月18日（金） 17:00-18:30 A-209教室

グローバル化が進展する世界では、国境を越えた交流が加速すると同時に、地球規模の課題が顕在化しています。戦後、高度経済成長を遂げた日本には、その経験と蓄積された知見、技術を活かし、国際社会、とりわけ開発途上国・地域の発展に貢献することが期待されていますが、そのあり方も近年は大きく変容しています。

そこで大学に求められる役割とはどのようなもののでしょうか？教育と研究活動の延長上に、国際協力はどのように位置付くのでしょうか？

本セミナーでは、長年、最前線で途上国の開発課題を肌で感じ、具体的な事業を通じて途上国の人材育成・制度作りで様々な成果を挙げてきた、いわば「国際協力のプロ」である国際協力機構（JICA）の佐野景子氏に、大学との関わりを踏まえて国際協力の最新状況と今後の方向性、大学への期待について語って頂きます。併せて、アフリカなどの現状についても知ることが出来る貴重な機会です。**教職員、学生**のみなさんの積極的なご参加をお待ちしています！

講師： 佐野 景子氏

独立行政法人 国際協力機構（JICA） 人間開発部 次長

JICA: 技術協力、資金協力活動を通じ、世界150の開発途上国の国造り、人づくりを支援している、日本政府の開発援助機関です。



プログラム：

17:00 - 17:05	挨拶・講師紹介	(穂積 国際協力センター長・教授)
17:05 - 17:15	本学の国際協力活動概要	(澁谷 国際協力センター准教授)
17:15 - 18:00	講演 佐野景子氏 「大学による国際協力とは - 課題と展望 - 」	
18:00 - 18:30	質疑・討論	

■ ICCEEDセミナー開催予定 第2回 2014年12月 第3回 2015年2月

今後も、「大学の国際化」、「グローバル人材の育成」、「開発途上国における産学連携の現状と課題」などに関連したテーマでセミナーを企画開催していく予定です。ご期待下さい！